**会議議事録**　　　　　　　　　　　　　　　　　 2015-5-18

１．主題：化学工学会SIS-CE分科会（関東）臨時会合

２．日時：２０１５年５月１５日（金）　１３：１５～１８：３０

３．場所：三井造船(株)オフィス（海浜幕張）

４．会議出席者（敬称略）：　　　　　　　　注：カッコ内は欠席者

・三井造船：寺澤、（橋本）、廣瀬、（朱） ・三井造船プラントエンジニアリング：砂山、（伊與）

・クボタ：塚尾　　　　　　　　　　 　　・クボタ環境サービス：（中森）

・東洋エンジニアリング：（中島、中村）　・月島機械：（村田）

・テプロスエンジニアリング：原

５．議題及び議事録：

（１）株式会社アスペンテックジャパンの製品の紹介と説明　（永田　悟　様）　　　（約２時間）

　　①プロジェクターでのプレゼンテーション、及びＱ＆Ａ

　　②資料は会合後、参加メンバーにメール添付ファイルで送付された。

（２）会議の予定事項の説明　及び連絡事項　　　　　　　　　　　　　　　　　　（１０分）

　　①秋季大会に関東から３件発表する。

　　　“コスト見積業務の効率化と精度向上“（発表者は１名＋原）

他２件（寺澤氏、原氏）

　　　②関東会合メンバーに対し、部会会員（年間３千円）になっていただく事を要請した。

　　　　次回定例会合（７月３日）にも同様の要請をする。

　　　　備考；秋季大会で発表する為には部会会員や正会員であることが必要。

　　　③“コスト見積業務の効率化と精度向上“、その他２件の発表申込みを６月１９日までに行う。

　　　④“コスト見積業務の効率化と精度向上“の発表者を募ったが希望者無し。従い、原が検討メ

ンバーを代表して発表する。

（３）検討（継続）：　“コスト見積業務の効率化と精度向上“　について　（休憩含み約３時間）

①予め送付された資料（３種）に基づき検討を行った。　問題点とあるべき姿の内容につき、

本テーマの趣旨を念頭に核心部分を選び出し、内容を検討した。

　　　②本日の検討結果を基に秋季大会発表論文及び発表論文要旨を作成する。

　　　③タイトルを変更して“コスト見積の精度向上と業務効率化“　とする。

　　　④論文最終版（案）を７月３日の次回定例会合で最終チェックする。

　　　⑤発表論文要旨の学会への提出は７月３日の次回会合直後の７月５日頃を予定。

（提出期間は７月１日～８月１２日）

⑥本件に関連して、コスト見積やプロジェクト管理ソフトについて調査し、どの程度の事が出

来るのか、理解する。

・日本オラクル　　：７月３日の次回会合でのプレゼンテーションをお願いする。（原がコ

ンタクト）

（６）その他　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（１０分）

　　①次回定例会合：２０１５年７月３日（金）１３：００～１８：００

場所：三井造船（海浜幕張）を予定。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記録：副幹事　原